

<キャリアアップ計画> 設備管理員

	年数	教育訓練の具体的な内容	キャリアアップに資すると考える理由
入社時研修	1年目	社内ルール研修	システム関連などの社内ルールについて学び、業務を円滑に進めるにあたり必要な情報を取得する。
技能訓練①	1年目	基本作業手順訓練	配属先物件における、点検・緊急連絡対応について基本的な作業手順をマスターさせる。
技能訓練②	2年目	応用知識研修	各設備機器の故障時の修理方法や、不動産関連の法規についての一般的な知識を習得させ、配属先以外の物件でも活用できる、設備管理員としての、より幅広い応用的な知識を、習得させる。
	3年目	専門知識検証	危険性を伴う設備機器の管理方法に関する専門知識や、不動産関連の法規についての、より高度な専門知識を習得させる。
キャリアアップ研修	4年目以降	(技能・知識) 伝達者養成研修	安全衛生の意識を高め、事故の無い安全行動を定着する目的で、事故事例をサンプルに危険行動を考え、自身の拠点・作業における安全行動を再確認し、関係者に浸透させる役割を習得する。